

## 令和2年度 第5回東海村高齢者福祉計画推進委員会 議事録

- 日時：令和3年3月2日（火）午後6時30分～午後8時
- 出席者：【委員】薄井委員長，藤澤委員，山本委員，並木委員，上条委員，妹尾委員，齋藤委員，砂押委員，小池委員，三田委員，藤田委員，小野寺委員，朝岡委員，深谷委員，鹿志村委員  
           【事務局】（高齢福祉課）佐藤課長，藤田副参事，佐々木補佐，三瓶係長，川上係長，前田係長，上田係長，ヴァキリ主任，佐野主事，井上主事  
           （福祉総務課）渡邊係長，（健康増進課）平野係長
- 欠席者：土屋委員，綿引委員

- 1 開 会
- 2 高齢福祉課長挨拶
- 3 委員長挨拶
- 4 議 題

(1) 令和2年度の評価及び第7期計画の評価について

事務局	資料1について説明 評価についてまとめたものになる。コロナについての影響も考え，感染防止対策などを行い，事業を実施してきたり，やり方を変えたりしたところもあった。今年はコロナの影響で計画通りできなかったこともあったが，そのような中でどのように事業を実施するか模索検討したところ。次年度の取組を具体的に検討したところもあるので，シートを見ていただきたい。時間の都合上，重点施策のみの説明とさせていただきたい。また，評価シートをまとめたものについても，評価が分かれているところもあるので，そのあたりを検討させていただきたい。
委員長	資料1-1，1-2について，令和2年度は委員と事務局の評価が近いので，7期の方をメインに話していきたい。ただ，コロナは事務局の責任ではないので，そこはしょうがないということを前提にして話していきたい。私が評価して思ったのは事務局の評価が甘めだった。たとえば，No4は数値の割合でCとしたが，それはどうなのか？また，資料1-2で評価が分かれているところを話していきたい。まずは，No2について。単年度は一緒だが，7期では分かれる。この点について意見あるか。  →意見なければ事務局案で行く。No2は事務局通り。  No4については，意見はあるか。
委員	委員長が言っていたがコロナがやりたくてできなかったではなく，今後はどうつなげていくのかが重要だと思う。
委員長	具体的な施策があれば，評価が高くてでもいいというところか。

委員	そういったものが見られれば良いと思う。
事務局	本来であれば講師の先生を読んで講話を聴くなど、横のつながりができればよかった。今年度の最後に顔合わせだけでもできればと思い、やってみたが、話し足りないと思うので、来年度は集まる場を設けていければと思う。
委員長	意見が分かれているときは事務局案でなく、委員の票が多い方として、ディスカッションしていきたい。とりあえず評価としてはAとしておく
委員長	No.39 で評価数に差があるのはなぜか。
事務局	7期の評価が記載されていないものがあつたためである。 資料1-②に記載漏れがあつた。正しい数は資料1をご覧ください。
委員長	評価に時間的な余裕があるといいが、記名はしてもらった方がいい。後で確認できる。 数で言えば事務局どおりだが、意見がないようなので、事務局通りAとして、第8期計画で再度検討することとしたい。
委員長	重点事業以外について 意見があれば言ってほしい。評価数が違うが？
事務局	カラー刷りの資料は1件記載が漏れているので、評価シートの方で見てください。
委員長	ふつうはこのような資料作成はありえない。資料の信頼性が損なわれるので今後はないように。
委員長	No.9 半々の評価なので、どちらかにしたい。
委員	実績が27参加。1期が中止で、2期が14名だが、ということは取組実績の参加は14名では？
事務局	27人は誤り。14人に訂正してほしい。
委員	数が大幅に変わってくるので、評価はBとすべき。
委員長	1期は中止だが、2期は？
事務局	1期はコロナで中止、1期16回で1クール。5月からスタートの講座だったので、1期は見通しが立たなかったため、2期を開催することを検討することとした。しかし、その後茨城県の緊急事態宣言で中止になったが3月から再開する。ただ講座は専門の講師を呼んでいて大変好評。受講した人も講座後も実践しているなど好評を得ているため、事務局としてはAとしている。

委員長	数字に出てこない満足感があるということはわかった。他に意見はないようなので、令和2年度評価はBとして、第7期評価は多数決とした。A5名、B8名なので、B評価とするが、付加価値に関しては了解した。今後については8期の議題で協議する。
委員長	No.10 単年度評価は一緒。第7期としては分かれている。意見は？ →ないようなので、委員評価が多かったAとする。最後にもう一度聞く。 No.13 単年度評価でBをつけた委員の意見がなければAとする。7期評価は分かれる。意見は？
委員	会員数とか数値が出ているが、高齢者クラブが発表するもので、高齢福祉課が発表するべきではないと思う。
委員長	実際に会員を集めたのは事務局ではないということで、それはその通り。第7期評価としては、多数決で決めます。Aが10名、Bが4名で、A評価とする。実績がなかったため、今後の8期のあり方を検討する必要がある。
委員長	No.15 単年度評価としてはいいが、第7期としては分かれている。意見は？
事務局	今年評価をBとしたのは例年通りできなかったからだが、好評を得ている。実際窓口に来て申請している件数も増えている。さらに各地区を回って周知できればと思っていたができなかった。事業としては県のもので、また今年度は実施できなかったが、過去2年はA評価で、好評を得ており、加入店舗を含めて、窓口に来た方に周知できたのでA評価とした。
委員長	3年で見た時と、今年のことを考えた時で委員の評価が分かれたと思う。多数決で決める。A11名、B3名で、A評価とする。
委員長	No.29 単年度評価はほぼ一緒で7期評価は分かれている。意見は？
委員	事務局に確認したいが、利用者24名は登録者？延べ利用者？
事務局	延べ人数である。
委員	私が担当している方も訪問理美容を使っている方がいる。大半はデイで切っているが、外出を拒否している方に対して有用なものと思う。実際利用者でも楽しみにしている方もいるので、A評価とした。
委員長	多数決で、A評価11名、B評価4名なので、A評価とする。
委員長	No.35 単年度評価はほぼ同じ。7期は分かれている。意見は？

委員	在宅で引きこもっている方で介護保険サービスが入るのが難しいが、話をしてくれる方に対して、トリガーになってくれたことがある。そのような実績を考えると、数では表せないものがある。実際困難事例の方が傾聴ボランティアの方が入って、公的サービスにつながった。
委員	私の施設にきて話を聞いてくれて、施設の職員と違った視点で話を聞いてくれている。今年度はコロナで難しかったが、入所者の心支えになっている。
委員	私たちは社協のボランティアしている。今年度はできなかったが、在宅の方で、外で話をするという条件で実施している。コロナが終われば施設に伺いたいのでよろしくお願いしたい。
委員長	実績は評価が下がるが、委員の声からすると評価する事業ということもある。多数決で。B評価とする
委員長	No42 単年度評価はほぼ一緒。7期は分かれている。意見は？→なし。多数決で。A評価8名、B評価6名なので、A評価とする。
委員長	あくまでも評価は評価としてあるもので、8期については皆さんの意見が反映されるべきものなので、委員の思いを8期計画にいていただきたい。7期もしきは2年度で意見を言いたい方？事務局は？→意見なし

(2) 第8期高齢者福祉計画・介護保険事業計画（案）について

事務局	変更点について資料2-2の説明
委員長	変更点は資料を配っているので、なぜ変更したのかを説明してほしい。誤字脱字があるので正確に。委員から意見をもらいたい。8期計画について意見があるか。
委員	1カ所、資料2-2の認知症サポーター事業の計画値を、コロナを影響考えて減らしているが、サポーター要請数が増えているのはなぜか。
事務局	第7期の実績値が予定よりも少なく、令和2年度の実績値も6,059人で予想より下回っていたので、第8期の計画値を見直す。名簿管理で、死亡者を減らしており、増加分がそのまま増えるわけではないので、計画値をもう一度見直す。 <b>※7期の実績値を踏まえ、8期の計画値を修正しました。</b>
委員	81ページの今後の方針が正しくない。2回同じことが書いてあるのではないか。
事務局	ご指摘の通り、修正する。 <b>※修正前の内容が記載されていたので修正し、8期計画に反映しました。</b>

委員	63ページの高齢者状況調査の75歳以上の一定の要件とはなにか。
事務局	介護認定を受けている方は調査しなくてもいいという意味で一定の要件としていたが、来年は75歳以上全員を実施する予定である。ただ、今後高齢者が増えていく中で、調査数を調整するために要件を設けることも考えられるので、一定の要件と加えさせていただいた。
委員長	時間になったので以上とする。

### (3) その他

事務局から

委員の任期は3月31日までだが、再任できる。3つ以上の委員になれない等の決まりがあるが、この方でないといけないという理由があれば再任できる。事務局としては、継続していただきたい。事務局から今後相談させていただきたい。

## 5 閉会